



2013年6月  
No.36



いつもの風景が旅の音色に包まれて  
おおつか音楽祭の都電ライブ(大塚)6pに掲載

豊島の選択

INDEX

チャンス到来!今こそ池袋方式で取り組もう …… 2	地域連携 (法人会・商工会・観光協会・フォーク&カントリー) … 10
“クヤクション”モデルルーム体験記(みんな) …… 4	回遊美術館を楽しむ“裏ガイド” …… 12
まちづくり最前線 商店街や地域のまちづくり活動 …… 6	としまキラリ!インフォメーション …… 14
キラリ!この人 田中浩子さん 「大塚ダイニング Shisui deux」 …… 8	表紙写真提供:小暮邦昭(南大塚ネットワーク)

# 今の特集

副都心線乗降客 池袋・新宿四割増 まさかの渋谷が減っている？  
 チャンス到来！今こそ池袋方式で取り組もう。  
 「選ばれる街」になる要素は揃っている

便利な新宿、面倒な渋谷、  
 知りたい池袋

今年3月16日に東急東横線との直通運転が始まり、東武東上・西武有楽町・西武池袋とも相互直通となった東京メトロ副都心線。事前予想では埼玉から渋谷・横浜・元町中華街、神奈川から原宿・表参道・新宿三丁目までが行きやすくなるなどと言われ、池袋は通過されるとの声もあった。

しかし、直後から池袋は乗降客が増加、二か月経た今もその勢いは続いている。関係者によれば平日で昨年より四割増を維持し休日はその上回る、遠方からの来街客が確実に増えている実感があるという。「今まで知らなかった池袋はちよと違う何かがあるように見える。それが何なのか知りたい」との声がキーワードだ。

一方、意外なことにJR渋谷駅長は渋谷駅では乗降客が減っていることを明かしている。東横線利用者は地下5階になった渋谷を通過して表参道で乗り換えるようだというのだ。

今が商機と捉えているのは新

宿三丁目が最寄り駅の伊勢丹新宿本店。全面改装で準備万端、神奈川、埼玉の両沿線から乗り換えなしで入口に着くと自信を示す。

大型店の改装に続き、動きが激しい池袋東口

池袋でも東武・西武の両百貨店、サンシャインシティなども大規模な改装で態勢を整えていたことが集客増の要因になっている。これに続いて東口地上ではテナント進退や開発の動きが活発だ。駅前エリアではメガネスーパーやドンキホーテの系列店が撤退、一方紳士服AOKIは初進出、アニメイト本社は移転を果たし、マツモトキヨシは自社ビル建設を決めた。トヨタアムラックスが今年中に閉館というニュースも衝撃的だ。新庁舎・現庁舎使用後の計画等このところ進行する開発ビルを含め、東口商業エリアの態勢に目が離せない。

西口は「まちづくり構想」イメージ素案を提示。活発なのは文化イベントと安心安全活動、公園美化緑化活動

西口地区では権利者によるまちづくり協議会が4年かけて構想の素案をまとめた。駅前の四街区と公園・道路など市街地再開発を視野に約3.7haを対象にしている。ただし対象エリアの権利者も多く、案はあくまでもイメージでこれをもとに検討していくというもの。

むしろ西口では昨年の東京芸術劇場のリニューアルオープン、また区の80周年セーフコミュニティ活動を契機に、これまでも活発だった安心安全や美化緑化の活動、文化イベントがさらに勢いを増している。モザイカルチャー「えんちゃん」と花壇が美しい駅前や、社会実験が始まった西口公園ではこれらの舞台となつてエリアマネジメントの芽のような新たな取り組みが生まれている。

かつて池袋方式と呼ばれた都市計画案があった

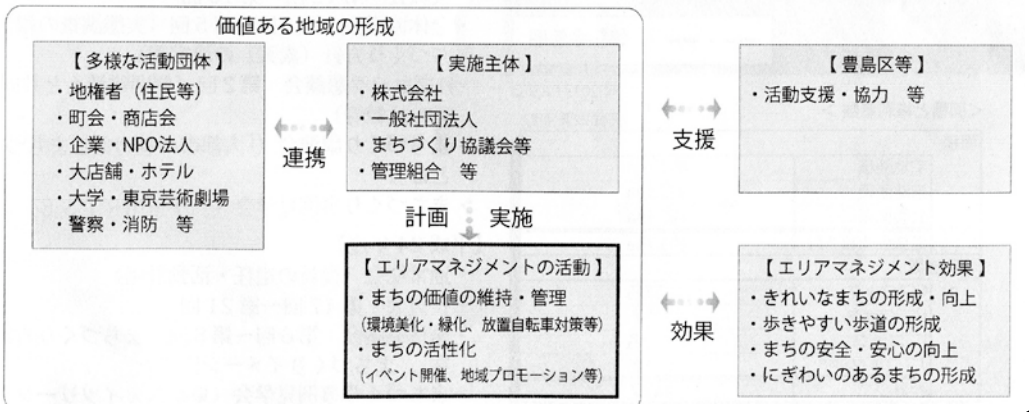
30年前の池袋の都市構想に「池袋ルネサンス構想」があった。芸術の街・東西デッキ・駅前広場・学園都市 など今も色褪せない21の構想を取りまとめた

のは地権者に建築士等を含めた地元有志の「ごちゃ混ぜ委員会」だ。  
 権利者が多く、意見もさまざま、しかし大企業お任せの開発にするのではなく、地域の意欲ある人々が何年もかけて取りまとめようとした委員会方式は当時「池袋方式」と呼ばれて注目された時期がある。

## ■ エリアマネジメントとは

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業者・地権者等による主体的な取り組み

### <エリアマネジメントのイメージ>



株式会社  
**アクティス**  
**Actis**  
 www.e-actis.co.jp

不動産売買・賃貸・管理  
 借地権など無料相談

**地域密着の地元の不動産会社です!**

豊島区長崎1丁目2番2号アクティスビル(椎名町駅北口駅前)  
 TEL:03-5986-2200 e-mail:info@e-actis.co.jp

**付カセ**

味の真髄を求め続けて

時代をしっかりと見つめながら、時代にこびず昔ながらの製法・材料でつくりあげたパン、そして洋風の和菓子。  
 そこには、歴史の深みから発する芳醇があります。

●本 店 ☎03-3971-0211 営業時間 AM 9:00~10:00 年中無休  
 ●板橋店(下板橋駅前) ●東池袋店 ●南池袋店